

協働の まちづくり がっこう 楽校

2021 オンライン特別編 ③

10月30日(土)の朝、場リスタ(場づくりマスター)養成講座「オンライン場づくり一年生」第3回【総まとめ編】を開催しました。

まずはチャットによるチェックイン(自己紹介)のあと、少人数の小部屋に分かれて、オンラインでの対話の場づくりでの「困りごと」や「不安」を出し合って、タケゾーへの「イチオシしつもん」を決めました。休憩を挟んで後半は、各ルームから出された質問にタケゾーが答える「場づくりクリニック(場づくりのクリニック)」。

最後に1人ひとりが「この講座で得た気づき」と「今後挑戦したいこと」を披露。みんなの笑顔はじける素敵な会となりました!

10月30日(土) オンライン(ZOOM)にて

「教えて! タケゾー。対話の場づくり」【総まとめ】

場づくりクリニック「教えてタケゾー!」

★オンラインの敷居が高いと
思っている人に、いかに参加
してもらい、継続していく?

不安がある人には事前に
接続テストをしたり、
小人数のおためし会に
参加してもらおうといいよ



★「でも〜」と話に水を差す人、喋りすぎて自分の考えを
押し通す人…グラドルールの他に、いい対処方法は?

そんな時、間に割って入れるのは進行役だけ。みんなの時間を奪う人や、強く主張する人がいる場合は、別の人に「〇〇さん、今の話どう思います?」と異なる意見を引き出したり、それでも収まらない時はきつく言ったりすることも。進行役はみんなを守る役。委ねるか介入するかのタイミングは難しいんですが…
通常の会議では、冒頭で「話が長いなあと感じたら、周りが机をトントン叩いてあげて」と最初に言うともみんな笑ってくれるのでルールとして言わなくても、長い=NGと意識してくれます!



★緊張、不安の解消方法は?

まずは、進行役がリラックスしていること。少し体を動かすアイスブレイクを
すると緊張もほぐれますよ。拍手も効果的!



【参加者からの助言】

いったん休憩を入れて、再開する時にグラドルールを改めて再確認するというをしています。(一同拍手!)



★講義などで相手の顔が見えない時のモチベーションの保ち方は?

うな担(うなずき担当)を一人決めておこう。身内でもOK



チェックアウト 「全2回の講座を受けて気づいたこと、挑戦してみたいことは？」



初めてで緊張していたんですが、楽しめました。スマホを持っている方とまずはLINEでつながって、Zoomをインストールするところから始めたいです。自分も練習して操作を覚えたら、そういうもののリーダー的なものに入れていただきたいです！

ファシリテーターが普通の会議以上に重要なあと。一方で会議を対面で行うことの大切さも実感しました！

Zoomが使えることを確信。職場のみんなでお互いの理解を深め合うために、1000円ぐらいで各自何か買ってきて、見せ合いながら飲んだり食べたりしながら、懇親したいな！

若返りました。かなり勉強になりました。こういう会をどんどんやっていただきたいと思っています！

いろんな人と知り合えた。いろんな会話の仕方を学べた。私も経験を積み重ねていきたいです！

いろいろ勉強になりました。これからもZoom会議に、もっともっと挑戦していきたい。誘われたらどんどん参加していきたい！

最高でした！こういった会を続けてほしい。まずはパソコンを持っている人で始めて、その中で優秀な人をファシリテーターとして育てていきたいと思いました！

普段会えない方と会えたり、こういう考えを持った人がいるんだなと知ることができて、本当に素晴らしいと思いました。こういう場が増えて繋がっていい！武豊町（役場）さんを頼りにするばかりでなく、私たちも住民の持っている力を発揮していっしょに盛り上げていきたいと思いました！

このような会を続けていけるように頑張りたい。みなさんご協力お願いします！

いろんな方とオンラインで話をする機会をつくっていきたい！

オンラインでも十分繋がれることがわかった。世代を超えて繋がることができた。出会うの幅も広がってほしいしZoom飲み会もしたい。

ここで学んだことを仕事の場で活かしていきたい！

新しい風が吹き込んできました。自分も新しい気持ちになりました！

こういう機会を継続してつってほしい！

発行 & 連絡先： 武豊町役場 企画部 企画政策課

武豊町字長尾山2番地
TEL:0569-72-1111
FAX:0569-72-1115
✉kikaku@town.taketoyo.lg.jp